

令和5年度 第23回

作品募集!

岐阜県小学校作文コンクール

主催：岐阜県小中学校教育研究会 小学校国語科研究部会 共催：中日新聞社

毎日の中でふと気になったこと、自分の成長、家族のこと、心が揺さぶられたことなど…。このコンクールに、テーマはありません!!自分の気持ちを大切に、あなたにしか書けない作文を書いてみませんか。小学生の今だからこそ書ける作文があるはず。自分が感じたこと、考えたことを綴る営みが、あなたの「見る目」を育て、「考える力」を伸ばします。みなさんの応募を心待ちにしています。



学校の先生方へ

本コンクールは、子どもたちの書く力の向上と豊かでたくましい人間性の育成を願い、実施しています。夏休みの作品として、また学校の行事をテーマとして、本コンクールをぜひご活用ください。応募をお待ちしております。

●●●募集要項●●●

応募規定	<p>1) 自由作文を対象とします。(詩、読書感想文は対象外です。)</p> <p>2) 低学年 原稿用紙3枚(240字原稿用紙) 中学年 原稿用紙3枚(400字原稿用紙) 高学年 原稿用紙4枚(400字原稿用紙) ※題と氏名も含む</p> <p>3) 応募者は、岐阜県小学校児童に限りです。</p> <p>4) 作文の1枚目には、個人応募票を添付してください。原稿用紙にも、タイトルと名前は書いてください。</p> <p>5) 作文は、令和5年度4月以降に書かれたものとし、未発表のものに限りです。(但し、校内発表はこの限りではありません。)</p> <p>6) 応募作品は返却しません。鮮明であればコピーでの応募も可とします。</p>
著作権	応募作品の著作権は、主催者に帰属します。特選作品や入選者の氏名等は中日新聞で紹介するほか、特選、優秀作品は、教師向けの出版物や岐阜県小学校国語科研究部会のホームページに使用されることがあります。
締め切り	令和5年11月6日(月)必着
発表	令和5年1月下旬予定 中日新聞紙上にて行います。特選者には、新聞掲載に関わる通知をさせていただきます。
賞	特選・優秀・優良・入選・佳作を各学年部門から選考

【審査基準】①上の応募規定に合っているか。

②規定の文字数を十分に生かし、書かれているか。

③自身の生活や学習の中で気付いたことや感じたことについて、率直に述べられているか。

④語彙の量や文章のつながり、構成の仕方の面で発達段階に応じた表現の工夫がされているか。

⑤読み手にとって読みやすい書き方がされているか。

第33回 『双葉の育つころに』 募集要項

- 1 主 催 一般財団法人 福富教育文化財団
- 2 後 援 岐阜市教育委員会、山県市教育委員会、本巣市教育委員会
- 3 趣 旨 家族、友だち、地域の人など身近な人との関わり、学校や地域において感じたことや考えたこと、発見したこと、夢など自由な内容、自由な表現方法（作文・感想文・詩・短歌・俳句・川柳）で表した作品をまとめ、子どもの温かい思いを、応募した一人一人の子どものたからものとして残していきたい。
- 4 応募資格 岐阜市内及び山県市内、本巣市内の小学校に通学する小学生
- 5 応募規定 ※応募作品は各学校6点まで 一人1点とします。

○原稿用紙 縦書き

【 作文や感想文 】 ・小学生低学年 400字詰め原稿用紙2枚程度
 中学年 400字詰め原稿用紙3枚程度
 高学年 400字詰め原稿用紙4枚程度

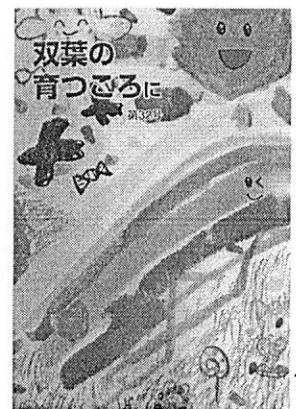
【 詩 】 ・400字詰め原稿用紙1～2枚程度

【短歌・俳句・川柳】 ・作品に400字詰め原稿用紙1枚程度の解説を付ける。

○原稿の初めに、「題名・学校名・学年・氏名」を必ず記入する。

○原稿用紙は、右肩に通番を記入し、正しい順番で綴じる。

- 6 提出先等
 - ◇提出方法
 - ・作 品（開いた状態の原稿用紙の右肩に応募票を付けて、文書メール便で提出）
 - ・応募一覧（電子メールで提出）
 - ◇提出先
 - ・作 品（岐阜市教育委員会 学校指導課
教育研究所 平工 訓子）
 - ・応募一覧



児童文集「双葉の育つころに」
第32号

- 7 提出期限 令和5年9月20日（火） 17:00 必着
- 8 表 彰 作品集をもって入賞とします。
(入賞された児童には、作品集を贈呈します。)

- 9 その他
 - ・応募作品は、他のコンクール等に未発表のものに限ります。
 - ・応募作品は返却しません。作品の著作権は主催者に帰属するものとします。
 - ・原稿用紙に記入されたものが、そのまま作品集に掲載されます。
- 応募前に、以下の点をよく確認してからご提出ください。

- 作品中に人権侵害に関わる内容（「いじめた」「盗んだ」等）はないか。
- 作品中に個人名が記載されていないか（許可を得たか）。
- 誤字・脱字はないか（縦書きのため、数字は漢数字を用いる）。
- 「～です。（敬体）」「～だ。（常体）」等の語尾が統一されているか。

※場合によっては訂正をお願いする場合がございます。ご了承ください。

令和5年度「ぎふ虎哉賞」募集要項

1 主催 一般財団法人 福富教育文化財団

2 共催 岐阜市教育委員会

3 趣旨

子どもたちを取り巻く社会環境は、国際化、高度情報化、少子高齢化など、急速に変化し続けている。その中において、子どもたちは未来に生きる存在である。子どもたちが自分らしさを失うことなく、仲間と共にたくましく、心豊かな暮らしを切り拓くとともに、郷土岐阜市を背負って立つ人材として成長してくれることを願うものである。

そこで、本財団は子どもたちが抱く夢や志がより強固なものとして根付き、その実現に向けての契機となることを願い、この表彰制度を設けるものである。

なお、この賞を「ぎふ虎哉賞」とする理由は、下記によるものである。

虎哉宗乙(こさい そういつ)(1530-1611)は、美濃の国方郡馬馳郷(現在の岐阜市西郷)に生まれ、11才で東光寺(揖斐川町)の岐秀和尚に弟子入りし、後に快川和尚の門をたたいて教えを受けたという。伊達政宗6才の時、政宗の父輝宗に請われて政宗の師となり、やがて奥羽62万石の藩主となった政宗とは、生涯師弟関係にあったとされる名僧である。

ここに郷土に生まれた虎哉禅師の功績にちなんで「ぎふ虎哉賞」とするものである。

4 対象

- ・岐阜市内に在住し、岐阜市立の小学校、中学校に在籍する児童生徒とする。
- ・自分の将来に対する、はっきりとした夢や志を抱き、なおかつ、その実現のために日常的に努力を積み重ねている児童生徒とする。

5 応募規定 ※各小・中学校から推薦する(3名まで推薦可)。

- | | |
|---------|---|
| (1) 作文 | 本人が自分の将来の夢や志を書いた作文
・字数:小学生 1200字以内、中学生 1600字以内
・原稿のはじめに「題名・学校名・学年・氏名」を記入する。
※他の作文コンクール等に未発表の作品に限る。 |
| (2) 推薦書 | 夢や志を実現させるために日常的に努力する姿を認める校長の推薦文 |

6 応募方法

- (1) 作文 及び 推薦書 ※「推薦書」を添付した「作文」を、文書メール便で送付する。
・作文は、原本(サイズ自由)1部とコピー原稿(A4サイズ)1部の計2部に、それぞれ「推薦書」をクリップ止めして提出をする(作文も推薦書もホッチキス止めしない)。
・コピー原稿の字は、十分に読みやすい濃さであるよう配慮する。
・コピー原稿は、折らずに開いた状態で提出をする。
- (2) 応募一覧表(学校からの推薦者の一覧) ※電子メールに添付してデータで提出する。

応募資格

- 低学年の部／小学1～3年生 ならびにこれに準ずる学年・年齢
- 高学年の部／小学4～6年生 ならびにこれに準ずる学年・年齢

応募のきまり

- 作品のタイトルは自由につけてね！
- 文字数は1,200字以内
- 作品は原稿用紙に本人が手書きしてね！

応募方法

- 応募方法は3つ。どれかの方法で応募してね！

応募は簡単！

- 1 学校単位で郵送
- 2 個人で郵送
- 3 パソコンやスマホでメール応募

詳しくはこちらへ！

一般社団法人 日本木造住宅産業協会のホームページをみてね！

<https://www.mokujukyo.or.jp/lifewithwood/concour/>



発表

2023年10月28日(土)に木住協のホームページおよび朝日小学生新聞上で発表。
※入選者の方には事前に直接ご連絡いたします。

表彰式

2023年10月28日(土) 14:00～ (オンライン開催予定)
※受賞者の方には学校を通じてご連絡いたします。

お問合せはこちら！

一般社団法人 日本木造住宅産業協会「作文コンクール」事務局
TEL.03-5114-3015 e-mail ☐ : sakubun@mokujukyo.or.jp



受賞作品は
ホームページでも
発表！

たくさんの賞があります！

国土交通大臣賞・文部科学大臣賞・農林水産大臣賞・環境大臣賞・外務大臣賞ほか

各賞

賞状と副賞(図書カード)
国土交通大臣賞をはじめ多くの賞があります！
図書カードで読みたかった本を！

国土交通大臣賞	低学年の部・高学年の部……各1点	賞状と副賞(図書カード3万円分)
文部科学大臣賞	低学年の部・高学年の部……各1点	賞状と副賞(図書カード3万円分)
農林水産大臣賞	低学年の部・高学年の部……各1点	賞状と副賞(図書カード3万円分)
環境大臣賞	低学年の部・高学年の部……各1点	賞状と副賞(図書カード3万円分)
外務大臣賞	低学年の部・高学年の部……各1点	賞状と副賞(図書カード3万円分)
住宅金融支援機構理事長賞	低学年の部・高学年の部……各1点	賞状と副賞(図書カード1万5千円分)
日本木造住宅産業協会会長賞	低学年の部・高学年の部……各1点	賞状と副賞(図書カード1万5千円分)
朝日小学生新聞賞	低学年の部・高学年の部……各1点	賞状と副賞(図書カード1万円分)
審査員特別賞	低学年の部・高学年の部……各1点	賞状と副賞(図書カード1万円分)
木住協ブロック賞*	低学年の部・高学年の部……各10点	賞状と副賞(図書カード5千円分)
佳作	低学年の部・高学年の部……各10点	賞状と副賞(図書カード3千円分)
最優秀団体賞	1校	賞状と副賞(図書カード3万円分)
優秀団体賞	若干校	賞状と副賞(図書カード1万5千円分)

*各ブロック(北海道/東北/関東/北信越/甲・静岡/中部/近畿/四国/中国/九州/沖縄)管轄地域より選抜されます。

審査員

イラストレーター
はせがわ ゆうじ

南雲国語教室 主宰
南雲 ゆりか

国土交通省住宅局 住宅生産課 木造住宅振興室長
石井 秀明

朝日小学生新聞社 取締役営業担当兼大阪支店長
今澤 勇

独立行政法人 住宅金融支援機構 マンション・まちづくり支援部 技術統括室長
嘉藤 鋭

一般社団法人 日本木造住宅産業協会 専務理事
越海 興一